



平成23年度 町政執行方針と 予算のあらまし

平成23年度の予算が決定しました。
真屋敏春町長の示した執行方針(概要)と予算のあらましを紹介します。
税務財政課財政健全化グループ ☎ 74 3003

町政執行方針

第1 1 回定例会の開会にあたり、 町政執行に対する私の所信 と基本姿勢をお示しし、平成23 年度における施策についてご説 明申し上げ、議員各位をはじめ 町民の皆様のご理解とご支援を 賜りたいと存じます。

私が、洞爺湖町長として町政執行の重責を担い1年を迎えようとしております。

これまで、開かれた町政運営、誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりを推進してまいりましたが、私自身確かな手ごたえを感じてきているところであります。

この間、温かいご支援をいただきました町民の皆様並びに町議会議員の皆様、こころより感謝を申し上げます。

本年は、うさぎ年で大きく飛躍する年とも言われており、洞爺湖町が大きく飛躍できるようしっかりと町政執行の舵取りをしていかなければならないものと、決意をあらたに町民が元気に安心して住める町づくりを目指してまいりたいと存じます。

厳しい経済環境の 中でのまちづくり

さて、わが国の経済においては、欧米諸国の景気低迷など海外経済の減速などから、景気の自律的な回復に至らない足踏み状態が続いており、昨今の国内外の情勢においては極めて不安定な危機感を覚えるところであります。

道内景気的情勢も同様に、依然として厳しく、このような町民の皆様のご生活環境に及ぼす影響は大きく、また行き先不透明感がありますことは、極めて深刻な状況であると認識しております。

私は、このような状況をしっかりと見据え、町民の皆様とともに英知を結集し、全力で乗り越えていかなければならないと考えております。

町政に臨む基本方針

これまでも申しておりますが、私の町政に臨む基本姿勢は地域の連携・協働・融和を軸として、

町民との対話を深め、合意の形成に努め、偽りのない開かれた公平・公正な町政の運営であります。

当町の定住人口や町財政が縮小の傾向にありますが、山積する行政課題や問題を解決するため、行政と町民がともに連携・協力していくことを基本として、優先すべき政策課題を「財政健全化と地域活性化」の両立として捉え、町づくりの基本であるまちづくり総合計画の進行管理・検証等を行い、持続可能な地域の活性化に重点を置き、中・長期的な視点に立つた重点施策の推進に努め、総合的な地域力の向上に取り組んでまいりたいと考えております。

まず、最重要課題であります財政の健全化については、平成21年度に策定致しました「財政健全化計画」の着実な推進を図っており、1年前倒しでの早期財政健全化団体から脱却できる見通しとなっております。

しかし、町財政に大きな影響を及ぼす町税や地方交付税については、景気低迷などから減少へと推移していくことが危惧されることから、さらなる行財政の改革を図り、計画的な財政運